

●復活主日

泉のほとり

今月の詩編「第一一五編」

わたしたちこそ、主をたたえよう

今も、そしてとこしえに。

ハレルヤ。



最後まで愛された

過越祭の前日、主が十字架で死なれる日。数時間後にはユダヤ人たちに捕らわれる主は、弟子たちとの最後の時間を過ごされました。その時のことを記しながら、ヨハネは「イエスは、世にいる弟子たちを最後まで愛された」と記しました。主は食事の席から立ち、上着を脱ぎ、腰に手ぬぐいをまとうて弟子たちの足を洗い始め、拭かれたのです。

エルサレム入城の際に「イスラエルの王」と呼ばれた主が、今自分たちの足元に來て、自分の足を洗われる。ペテロは抵抗して言いました。「主よ、私の足を洗ってくださるのですか」「私の足など、決して洗わないでください」と。主は「今は分らないが、後で分かるようになる。わたしが洗わなければ、あなたはわたしと何の関係もない者となる」と語られました。

足を洗い終えた主は言われました。「わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたも互いに足を洗い合いなさい。模範を示したのである」と。3年間、共に過ごしてきた弟子たちには、性格や癖、欠点などがよく見えてきます。だからこそ、隣の人の足を洗うことが難しい。しかし、「このことが分かり、そのとおりに実行するなら、幸いである」と言われました。

その後、主は「わたしのパンを食べている者が、わたしに逆らった」と語られました。裏切るユダのことです。「あなたがたは清いのだが、皆が清いわけではない」「あなたがたのうちの一人が裏切る」とも言われました。明らかに自分のことであるのに、それでもユダは主からパン切れを受け取り、出ていき、悪しき業を実行するのです。ペテロには「後で分かる」と言われましたが、ユダには当てはまらず、主と何の関係もない者となってしまうのです。繰り返して裏切るユダのことを話される主、ご自身に与えられた者に最後まで注がれる御心、深い悲しみを思います。その御心を思いますと、私たちはなんと人に対し、忍耐もなく、短気なのかと、自分自身を嘆きます。

ユダほどではないにしても、ペテロも三度、主イエスを否みました。ユダの裏切り、ペテロの否認。他の弟子たちも逃げました。その一人一人の足を洗われた主は、すべてをご存知でした。3年間、性格や欠点を知りながら、互いに足を洗い合いなさいと言われても、洗えない。裏切り、否み、去っていくそのような人の足を洗うことは、なおさら難しいことです。しかし、後でその意味を知ることになってからは、弟子たち、それを実行する者になるのです。

ペテロは、三度否んだ後、鶏の鳴き声と共にその予告を思い出し、大泣きします。「わたしが洗わなければ、関係ない者となる」との言葉も思い起こしたのでしょう。関係が断たれないようにと、すべてを知りながら洗ってくださった主の御心に気づき、ユダのように主との糸を自分から断ち切ることはできなかつたのです。最後まで愛された主の愛は、自分ゆえにつまずき、主から離れた後のことまで見据え、仕える愛でした。そこまでへりくだって、彼らを見ておられたのです。

主の十字架の時が迫る中、「誰が偉いか」と議論していた弟子たち。主が王座に着かれたら側近の座に、という思いを抱いていた。それは主イエスの教えを裏切ることです。そのような自分たちを忍耐され、これまで共にいてくださったことに気付かされるのです。ヨハネは、主はユダが裏切ることを初めから知っておられたと記します。ペテロの否認も知っておられたのです。しかし主は「その後」を見て、日々その足を洗ってこられたのです。最後まで愛されたとは、はじめから続いた愛のことでした。

私たちも主の教えを知らずに、気づかずに裏切ってきたこと、何と多いことでしょうか。そのすべてを知っておられ、なお足を洗ってくださいた日々の恵みを思います。またそのような者のために十字架にかかってくださった主。私たちも主がそうされたように、父が与えてくださった人を最後まで愛する者。最も身近な人、一人でも最後まで愛する。裏切られても最後まで愛する者になりたい。人の後をも見て、仕える。足を洗い、十字架を負う、主イエスの愛に生きていきたい。その御心を慕い求めて生きたいのです。

公 告

左記により、四月教会総会を開催致します。
現住陪餐会員はご参加下さい。

2025年4月13日

キリスト品川教会

代表役員 黄允湜

記

日時 2025年4月27日(日)12時30分

場所 グローリア・チャペル・地下ホール

及びリモート

議題

1. 2024年度教勢報告承認に関する件
2. 2024年度諸会計補正予算及び決算報告、
財産目録承認に関する件
3. 2024年度諸報告に関する件

《今日のお知らせ》

○今日はイースターです。主日礼拝後には祝会を
地下ホールで行います。

○定例役員会をカナルルームで行います。役員の
方はお集まりください。

《ぶどうの会より》

本日、ぶどうの会はお休みです。

《コイノニアキャンプについて》

○参加者を募集しています。

・日時：七月二六日(土)から三〇日(水)

・場所：台湾・高雄新興教会

・参加費：一人七万円(高校生以上の学生、二〇代の教
会員には補助があります。)

・申込期間：本日まで

お申し込み書は事務所にあります。

○コイノニアキャンプのための献金にご協力をお願い
いたします。献金袋は事務所窓口横にご用意しておりま
すので、ご利用ください。皆さまのお祈りと献金を通
して、コイノニアキャンプをお支えください。

《交 読 詩 篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。

〔司・会〕の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和します。

【詩篇一一五篇】

わたしたちではなく、主よわたしたちではなく

あなたの御名こそ、栄え輝きますように

あなたの慈しみとまことによって。

なぜ国々は言うのか

「彼らの神はどこにいる」と。

わたしたちの神は天にいまし

御旨のままにすべてを行われる。

国々の偶像は金銀にすぎず

人間の手が造ったもの。

口があっても話せず目があっても見えない。

耳があっても聞こえず

鼻があってもかぐことができない。

手があつてもつかめず足があつても歩けず

喉があつても声を出せない。

偶像を造り、それに依り頼む者は

皆、偶像と同じようになる。

イスラエルよ、主に依り頼め。

主は助け、主は盾。

アロンの家よ、主に依り頼め。

主は助け、主は盾。

〔司・会〕

主を畏れる人よ、主に依り頼め。

主は助け、主は盾。

主よ、わたしたちを御心に留め

祝福してください。

イスラエルの家を祝福し

アロンの家を祝福してください。

主を畏れる人を祝福し

大きな人も小さな人も祝福してください。

主があなたたちの数を増してくださるように

あなたたちの数を、そして子らの数を。

天地の造り主、

主があなたたちを祝福してください。

天は主のもの、地は人への賜物。

主を賛美するのは死者ではない

沈黙の国へ去った人々ではない。

〔司・会〕

わたしたちこそ、主をたたえよう

今も、そしてとこしえに。ハレルヤ。

《今日の子ども礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・礼拝堂）

説教 「わたしの父、そしてあなたがたの父」

聖書 ヨハネ20章11〜18節

説教者 吉村和雄名誉牧師

《次週の礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「信じない者ではなく、信じる者になりなさい」

聖書 ヨハネ20章24〜29節

説教者 宮間彰広兄

●主日礼拝（午前10時30分・礼拝堂）

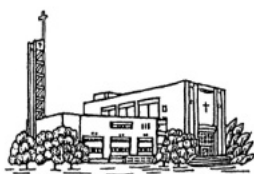
讃美歌 149番 151番

説教 「復活の確かなしるし」

聖書 ルカ24章36〜43節、

使徒1章3節

説教者 吉村和雄名誉牧師





イースター礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 154番 148番
説教 「さあ、朝の食事をしなさい」
聖書 ヨハネ21章1～14節(新約P.211)
司式 石川 一兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「あがめよたたえよ、父なるみ神」E.ブラント

○讃美歌154番

1.地よ、声たかく 告げ知らせよ

きょう イエス君は よみがえれり

いのちの君は あまつ園に

われらを召して 入れたまえり

2.とこよのひかり てりかがやく

みくらにいます 君を仰がん

あめより洩るる かちうたにぞ

地なるわれらも 声をあわせん

3.あめよ、よろこべ つちよ うたえ

ものみなともに ほめたたえよ

イエス君 きょうぞ よみがえれる

ああかぎりなき さかえの日よ

アーメン

○聖歌隊による讃美

「ハレルヤ」 ヘンデル作曲

ハレルヤ！

全能の神 統(す)べたもう

ハレルヤ！

世の国々すべて

神とキリストの国となれり

主はとわに統べたもう

王の王 主の主に

主はときわに統べたもう

王の王 主の主に

ハレルヤ！

○讃美歌148番

1.すくいぬしは ハレルヤ

よみがえりたもう ハレルヤ

かちどきあげて ハレルヤ

み名をたたえよ ハレルヤ

2.十字架をしのび ハレルヤ

死にて死にかち ハレルヤ

生きていのちを ハレルヤ

ひとにぞたまう ハレルヤ

3.主の死によりて ハレルヤ

すくいはなりぬ ハレルヤ

あまつつかいと ハレルヤ

ともにぞうたわん ハレルヤ

アーメン

聖餐曲「我はみ子によりて、汝に感謝しまつる」

D.ブックスターデ

後奏曲「ホザンナ」F.リスト

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。